



KJ 様の Sitedev、sitedev2 とは異なった路線を走っている
Sitedev+AT ですが、
基本的な考え方は、

表示は普通の HTML、管理は pukiwiki
という CMS になっています。

CMS ですから、Pukiwiki では不特定多数が書き込みできる部分
を、管理者グループのみが編集できるようになっています。

また、普通の HTML みたいに Pukiwiki 特有の長いページ名は自動的に
短い 1000.html や index.php?1000 なんて表現で OK なんです。
呪文のような長いページ名とはお別れです。

ベースになっている Pukiwiki は PukiWiki 1.4.6 ですが
必要に応じて、新しい Pukiwiki からコードをいただいています。
基本的な改造は、私 (AKKO) が行っていますが、多数のユーザー様の声を反映してより使いやすい
CMS にしていきたいと思っています。

今回のバージョンでは、

1. スキン関連の見た目の改善
2. SEO (サーチエンジン対策) のための仕組み

を重点に行いました。

そのほか、前回公開してから追加されているプラグインなどを標準で
取り込みました。

Pukiwiki の標準スキンは無視することにしました。

理由は簡単！

1. PHP という言語を理解している
2. Pukiwiki システムを理解してる

という 2 つの必須条件を理解していないとスキンが変更できないのです。。

「いままでの Sitedev+AT でもそんなに難しくない」

と思っていましたが、作成->テストのループがけっこう面倒で、良く考えると自分でも新しいスキン

をほとんど作っていません。

今回の Sitedev+AT では、

1.画像をアップして、

2.表示したい部分にファイル名を書く

これだけで、見た目を変更できるのです。

気に入ったら、そのフォーマットを、全体のページにも簡単な操作で一気に変更できます。

もちろん、ページごとのフォーマットの変更も可能。

サンプル用に、バックグラウンド用の画像も多数用意しました。

大半は、AKKO の即興製作のものですが、リソースの利用を快く許諾していただきました skyline 管理者様、おおかみ様、tanac 様 ほんとうにありがとうございました。

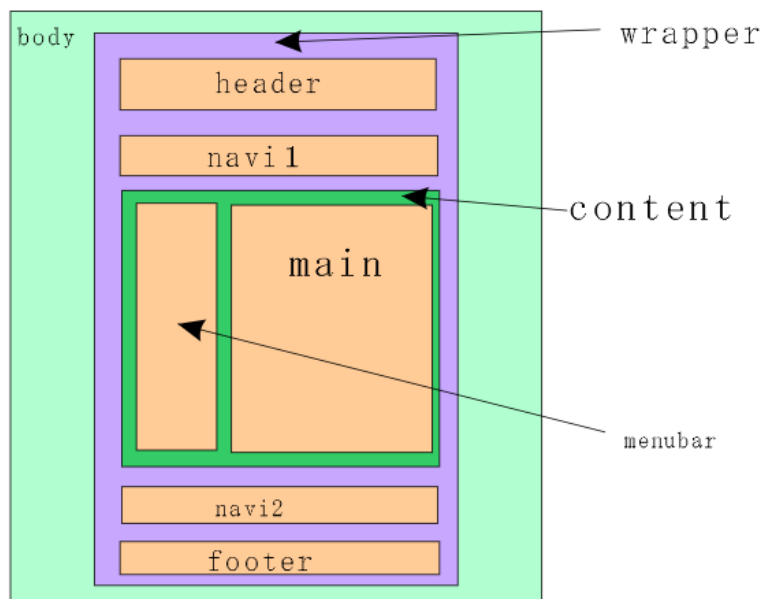
謝辞：今回の改造にあたってリソースとなる画像を提供していただきました

感謝しております。全て採用はしてませんが、できればリソースとして公開の場所を作りたいと考えております。

おおかみ 様

<http://skyline.skr.jp/> 管理者様

tanac 様



今回の標準スキンは、上の図のような構成になっています。
そして、CSSでコントロールすることにより従来の表組による位置設定よりも柔軟に対応できる構造になっています。
ワイド画面が主流になったこともあり表示する横幅を 800 ピクセルに変更しました。

ただ、このままスキンにしてしまうと、表示を変更するのに HTML と CSS の知識が必要となり、いきなり難しくなってしまいます。
そこで、簡単な制御を行えるプラグインを作成して、比較的簡単に新しいイメージのホームページを作成できるようにしました
現在準備したプラグインは sdbgc (SiteDev BackGround Control)でそれぞれ、影響が出るブロックですが

```
sdbgc :body  
sdbgc1 :wrapper  
sdbgc2 :header  
sdbgc3 :navi1  
sdbgc4 :contento  
sdbgc5 :menubar  
sdbgc6 :main  
sdbgc7 :navi2  
sdbgc8 :footer  
sdbgc9 :menubar2
```

コントロールできるものは、基本的に、

バックグラウンドカラー、バックグラウンドピクチャー
です。

`sdbgc1`、`sdbgc2` は表示高さの指定ができます。

`Sdbgc3`、`sdbgc5`、`sdbgc7` は色に 184 を指定（#をつけないで）すると非表示となります
ただし、一時的な対処として使用してください。SEO スпамとなる可能性があります。

Navi1 に関しては、オーバーレイするページの指定ができる

`#sdnavi1`

というプラグインで非表示にすることも可能です。

`sdbgc3` 色 == '184' で非表示 使い方を間違えると SEO スпамになります。

`sdnavi1(184)`の同時使用をしてください。

Menubar は

`#sdmenu`

でメニューページを変更/非表示にすることができます。

気に入ったデザインができたなら、それを多数のページに適用するためのプラグインと
全てのページに適用するものしくみを作りました。

一つのデザインをいくつかのページに使用する。

いくつかの設定を毎回コピペでも良いのですが、一気に変更したいときなど手間がかかります。そこ
で

`184pmXX` というページを作ります。XX は、通常のページに使える文字列なら何でも
可能です。

このページに `sdbgc` とか、`sddescription` を入れて基本パターンを作ります。

このページのパターンを呼び込むプラグイン

`#sdpminc(XX)`

これをページの先頭に書くことによって表示を変更することができます。

ただし、Admin モードの時は、変化しません。

サイト全てのページの変更は `sitedev.ini` の`$sd_inc =`に

`$sd_inc = "XX"` ; のように指定します。

ただし、Admin モードの時は、変化しません。

処理の流れは、 `$sd_inc` 指定が一番初めで `sdpminc`,

`sdbgc` は出現順に処理されます。同じ項目何回も変化させた場合、最後の処理が有効となります。

制限事項：通常はバックグラウンドは透明なのですが、どれかのモジュールで色指定

された場合、後付けで色を変更は邯鄲ですが デフォルトの透明にするには

`# sdbgc1()`

のように 引数に半角スペースを 1 個入れます。括弧の中を何も入れないと動作しません。

バックグラウンドの指定例

`#sdbgc(#ffffff no-repeat center top,u05.jpg)`

この例を説明すると **BODY** のブロック（一番下の層に影響します）

バックグラウンド色 **#FFFFFF** (白)

背景用の画像は **u05.jpg** (スキンフォルダー内の画像)

背景画像が透過 PNG の場合、バックグラウンド色が透けて見えるため

色イメージを簡単に変更できます (IE6 は透過 PNG をサポートしていないため NG)

画像の設定は **no-repeat center top**

となっています。ここでは、後に書かれた画像の位置指定で指定しないと、同じ画像で指定の場所を塗りつぶします。

no-repeat 1 回だけ

repeat-x 水平方向に繰り返す

repeat-y 垂直方向に繰り返す

水平方向の位置指定です

center

left

right

垂直方向の位置指定

top

bottom

実際の CSS には

```
<body style="background: #ffffff no-repeat center top url(skin/u05.jpg); " >
```

このように出力されます。

つまり、第 1 引数は、そのまま、第 2 引数があれば **url (skin/ファイル名)**

に変換して出力しているだけです。第 1 引数の入力に関しては **CSS** の知識があればもっと細かく指定できると思いますが、本来の趣旨と離れてしまいますので、上記程度覚えていれば OK です。

バックグラウンド用の画像

画像サイズは 横 800 ピクセルにしました。

(以前のバージョンより少し横に広くなりました。)

縦方向は規定していません。

全体のバックグラウンドは、内部に800ピクセルのブロックが入ることを想定して作成してください。

画像フォーマットは、jpg、GIF、PNG です。

PNGの透過属性を使用できるのは IE7からです。

IE6は透過しませんので、注意が必要です。

ファイヤーフォックス、オペラ、サファリは問題ありませんので IE6のみ表示が異なることを覚えていてください。

ここでは透過PNGに関しての話でしたが、細かい表示は、全てのブラウザで異なります。

Sitedev+ATでは、だいたい同じように見えるところまでの確認しかしていません。

CSSでコントロールされたページのほうがSEO的にも有利です。

ユーザーの閲覧制限機能

このバージョンから標準対応にして機能です。

pikiwikiには、もともとユーザーに閲覧、書き込みを禁止する機能があります。いままで、Sitedev+ATでもその機能を使っていましたがSitedev+ATでは以下の問題がありました。

1.ユーザーの書き込み禁止は無意味
ユーザーによる編集はありません。

2.ページ名による仕分けは判り難い
ページ名では管理しにくい

3.キーワードによる管理の場合
コメントでキーワードにしたとき、編集モードにしないと判らない
書き込みができるページだと、いたずらされてしまう可能性がある。

4.コントロール方法が判り難い

そこで、今回プラグインを作成して簡単にコントロールしてしまうことにしました。

管理は、ユーザーID、パスワード、ユーザーレベル の3つでコントロールします。
コントロールの方式で2つのプラグインを準備しました。

#sdlevelg

ユーザーのレベルとページ内に記述してあるレベルが一致しないと閲覧できない
グループモード

#sdlevel

ユーザーのレベルがページ内に記述してあるもレベル以上でないと閲覧できない。
レベルモード

内部では混在可能ですが、管理上はどちらかに絞ったほうが良いと思います。
プラグインを記述してあるページにユーザーがアクセスすると、**admin.php** でログインするのとおなじような画面になります。ここで、ユーザーID/PASS ワードを打つと
LOGIN できるわけです。管理はセッション方式なんで、アパッチサーバでなくても動作します。

使用に関して

初めにユーザーアカウントの作成
sitedev.ini.php 内で設定します。

// ユーザ定義

```
$auth_users = array(  
    'bar'    => 'pass1',  
    'hoge'   => 'pass2',  
);
```

これは、従来道理のもので既に入っています。
ユーザーID、PASS ワードの順です。

// ユーザレベル定義

```
$auth_users_level = array(  
    'bar'    => '1',  
    'hoge'   => '5',  
);
```

これが追加部分で

ユーザーID ユーザーレベルとなります。ユーザーレベル0は指定できません。
ユーザーレベルは1以上の整数とします。

sdlevel.inc.php

レベル管理モード用プラグイン

ページ内で

#sdlevel(レベル[, 表示文字列[, URL]])

レベルは、ユーザー毎に指定した数字と比較されます。

表示文字列はオプションで指示が無いときは

「SiteDev+AT user login」

となります。

URL は指定無しの場合トップページになります。

ページ名を記入することが通常ですが。

HTTP:// で指定すれば他の URL に飛ばすことも可能です。

管理者モードでは、 lebel（レベル） と表示され影響は受けません。

ユーザーモードの時は

管理者モードで LOGIN する時のような画面となります。

ID、PASS ワードを打ち込んでください。

ID、PASS ワードが承認されてからそのユーザーレベルを調査して

ユーザーレベルがプラグインで指定されたものより低い時は

指定ページに移動してしまい、ページを見ることはできません。

ユーザーレベルが指定以上ならそのページの内容を見ることができます。

もちろん、掲示板などのように書き込みを伴うページも可能です。

一度ユーザーLOGIN 後、そのセッション内でページ移動をする場合

ユーザーレベルが記憶されるため自分より管理レベルが低いページは全て閲覧可能です。

記憶されている自分のレベルより高い管理レベルの場合、上位の ID、PASS が要求されます。

sdlevelg.inc.php

グループ管理モード用プラグイン

ページ内で

#sdlevelg(レベル[, 表示文字列[, URL]])

レベルは、ユーザー毎に指定した数字と比較されます。

表示文字列はオプションで指示が無いときは

「SiteDev+AT user login」

となります。

URL は指定無しの場合トップページになります。

ページ名を記入することが通常ですが。

HTTP:// で指定すれば他の URL に飛ばすことも可能です。

管理者モードでは、 lebelg (レベル) と表示されます。

ユーザーモードの時は

管理者モードで LOGIN する時のような画面となります。

ID、PASS ワードを打ち込んでください。

ID、PASS ワードが承認されてからそのユーザーレベルを調査して

ユーザーレベルがプラグインで指定された物と異なる時は

指定ページに移動してしまい、ページを見ることはできません。

ユーザーレベルが指定と同じならそのページの内容を見ることができます。

もちろん、掲示板などのように書き込みを伴うページも可能です。

一度ユーザーLOGIN すると、そのセッション内でページ移動しても

ユーザーレベルが記憶されるため同じレベルのページは全て閲覧可能です。

現在の自分のレベルと異なった場合、再度 ID、PASS が要求されます。

パスワードを 3 回間違えると指定ページに移動してしまいます。

グループ管理とレベル管理のプラグインは、混在可能です。

ログインしているレベルが記録されていますから、そのレベルに

対応した動作となります。

ただし、1 ページに 2 つのプラグインが書かれている場合の動作は保障できません。

表示文字列に ID、PASS を書いておいて機械的に書き込みに来るスパムマシンに対抗することもできます。実際、Sitedev+AT BBS では、ID、PASS を表示してありますが、スパム書き込みが無くなっています。

プラグインの中に ID、PASS を記入してしまう案もあったのですが、セキュリティ上問題がありましたので、INI ファイルを修正する方式にしました。

Sitedev+AT 専用のプラグインです。他の Pukiwiki システムでは使用できません。

機能追加

----- サーチプラグイン

いままで、serch プラグインはあまり検索して欲しくないページ（隠しページや作成中ページなど）も検索してしまい好ましくありませんでした。いままでの仕様でも Sitedev+AT の serch プラグインでは 184 が付いたページは検索されませんでした。今回は、#nomap の付いたページも検索対象から除外します

ユーザーにサイト内を検索させても問題が起こりにくいと思います。もちろん ADMIN では、全て検索できます。

&sup0;,&sub0; プラグインの出力フォーマット変更。
機能は変わりません。
CSS に対応していませんでした。

外部にリンクするときの書式に

[[aaaaaa>>http://aaaa.com/]] の

ように >> でセパレートする方法を追加、基本的に同じだが、nofollow 属性が付かないこれも SEO 対策です。正式な外部リンクは >> で nofollow 属性が付かないようにしてください。従来の書式はそのまま nofollow 属性が付いています。

Owin プラグイン

nofollow 属性を付けるように仕様変更しました。

pukiwiki.ini.php より 2 つの変数を sitedev.ini.php に移動

```
// Default page name
```

```
$defaultpage = 'トップページ';
```

```
//メニューバー
```

```
$menubar      = 'MENU';      // Menu
```

これにより、デフォルトのトップページ名を変更することができます。

(sdconfig.inc.php 対応済み)

index という名前にすると、良いと思います。

テーブルの出力コントロール

小さいテーブルを作って解説文を書くときに、右か左に文章が書けませんでした。

今回は、テーブルを右、左、中央（従来道理）に指定することができるようにしました。

当初、プラグインで対応を考えたのですが、本体のプログラムを改造することにしました。

コントロールの方法ですが

テーブルの定義を使います。

テーブルの定義は 'c' しかありませんでした。

```
|RIGHT:300|RIGHT:300|c
```

このような設定ですね！

今回は'c','L','r' に拡張しました。Left Right Center です。

うまい具合にいままでの'c'は Center と同じなので変更なしです

```
|RIGHT:300|RIGHT:300|L
```

```
|RIGHT:300|RIGHT:300|R
```

L、R を指定した時は文章が回りこみます。回り込まないようにするには
画像の回り込みを中止する

```
#clear
```

を使います。CSS で対応しています。

PASS ワードの 暗号化サポートと管理ツール

いままで、**sitedev+AT** ではパスワードは暗号化していませんでした。
今回のバージョンからパスワードの暗号化に対応しました。

それに伴い、パスワードを暗号化する機能を持った、**sdconfig** プラグインをリリースしました。

Sitedev.ini.php 専用の設定プラグインをリリースしました。

新規に項目（変数）を追加することはできませんが、すでに設定されている項目に関しては従来の **sdini** プラグインより簡単だと思います。

実行は

admin.php?cmd=sdconfig

で呼び出します。 **Admin** モードでなければ動作しません。

サイトマップ作成プラグイン

SEO 用にサイトマップ作成プラグインを追加してあります

Usage: **http://url/admin.php?cmd=sdmkmap**

実行すると、**pgidtable** から実際に存在するページをページマップファイルに出力します。

ただし、**#nomap** が記入されているファイルは、**pgidtable** にあっても登録されません。

ファイルは、**admin.php** のあるルートフォルダーに作成されます

サイトマップファイル名は **sitedevat.xml**

サイトマップの登録は、各検索エンジンによって異なります。

その手の本を読んでください。

とりあえず、簡単な方法は **robots.txt** に

Sitemap: **http://url/sitedevat.xml**

と 1 行追加で可能です

注意：

このプラグインは **SiteDev+AT** の **admin** 専用です。

pgid テーブルを持たない、旧バージョンの **Sitedev+AT** では動作しません。

また自動でサイトマップは更新されませんので、適時コマンドを実行してください。

アクセス解析用タグの挿入

SEO の基本は、自分のページのアクセス状況の把握です。

Google のサービスの **Google Analytics** はすごい機能が無料でつかえます。

ただ、全てのページにタグを埋める必要があるため、通常の **HTML** ではしんどい作業です。

Sitedev+AT では簡単にタグを入れる方法を作成してあります。

まず、トラッキングコードを獲得後

それを たとえば、 **google.txt** というファイルにします。

このファイルを スキンフォルダーにアップロード （管理画面のフォルダー管理が使えます）

sitedev.ini.php の

```
$sd_body0 = "";      を $sd_body0 = "google.txt;
```

とします。 これで、**</body>** タグの前に このファイルが挿入されます。

他のアクセス解析スクリプトも同様です

TIPS

SEO

1) 404 ページには、

#nomap

プラグインを必ず使ってください。SEO で不利になります。

2) ページごとのディスクリプション

ディスクリプションを全てのページに、適切に付ける

+重複してはいけません

3) RSS は発信

RSS は発信しておいたほうがよさそう

4) サイトマップ

サーチエンジン用サイトマップはページ変更・追加後必ず作成してください

このとき、**robots_sample.txt** を **robots.txt** にリネームしてください。

検索ロボットに自動で認識されるようです。

5) ページ名の登録規則

短縮表示モードの時の自動で付けられるページ名は数字ですが以下の方法でもっとわかりやすい名前のページにできます。

A) 全て英数文字（半角）で間に記号が入らないページ名で作成

kakaku というページ名で作成されたページは

index.php?kakaku mod_rewrite があるサーバーなら kakaku.html
でアクセスできます。

B) 184pgidtable を編集する

ページ名の管理は、このページによって行われています。

| ページ番号 | [[ページ名]] |

の構造なので このページ番号のところを 他と重複しない英数に書き換える
ことによって 新しい名前のページになります

| 1023 | [[テストページ]] | だと index.php?1023 or 1023.html

| test | [[テストページ]] | だと index.php?test or test.html

になります。 ただし、 すでに test という名前のページが存在すると
動作が不安定になることがありますので注意してください。

6) トップページから index.html に変更する方法

トップページ.html は存在できないので、いままでは

index.html を トップページに 読み替える操作をしていました。

でも、Sitedev+AT は もっと普通の HTML みたいに見せるための仕組みが
ありますので、 トップページを先頭ページにするのは意味が無いと思います
現在のトップページを index に変更する方法です

A) トップページ を開き 編集モードで CTRL-A CTRL-C でコピー

B) 新規 で index を指定 データを CTRL-V でコピー

C) sdconfig を起動して デフォルトページ 名の書き換え

D) 変換テーブル の書き換え

で変更できます。

7) favicon.ico に関して

今回のバージョンから favicon.ico が同梱されています。

これは、入れておけばブラウザが勝手にアクセスしてくれます。

自分のサイト用に **favicon.ico** を作らない場合は削除してください。

favicon.ico の作成に関しては **google** で検索すればすぐに見つかります。簡単
なんで自作してみてください。

SiteDev+AT 1.4.6-5

このアーカイブの中身は
pukiwiki V1.4.6(改造版) と siteDev+AT です。
いろいろな場所を改造しているため、pukiwiki V1.4.6 と
同じ動作ではありません。

KJ 様の SiteDev2 を見習い、Pukiwiki を同梱したかたちで配布しています。
pukiwiki の中にかなり手を入れたため、単なる ADD-ON では対応できなくな
ってしまいました。

解凍したファイルをサーバーに FTP で転送してください。
転送したサーバーの規約に従いパーミッションを変更すれば、動作します。
基本的に フォルダは 7 7 7 ファイルは 6 6 6 で動作していますが、
レンタルサーバーでは仕様が異なるため注意してください。

転送後、<http://URL/admin.php> で呼び出します。

初期 ID/パスワードは、admin qwer1 です。

始めに、管理画面が表示されますので、必ず編集、書き込みを行って
更新してください。

次に、

<http://URL/admin.php?cmd=sdconfig>

を実行して、ID/PASS を変更してください。

ID/PASS を変更後、ブラウザを一旦終了させ LOGOUT します。

Sitedev+AT では、パスワードはセッション管理しているため、ブラウザを終了
させれば LOGOUT できます。

再度、新しい ID/PASS で LOGIN しておしてください。

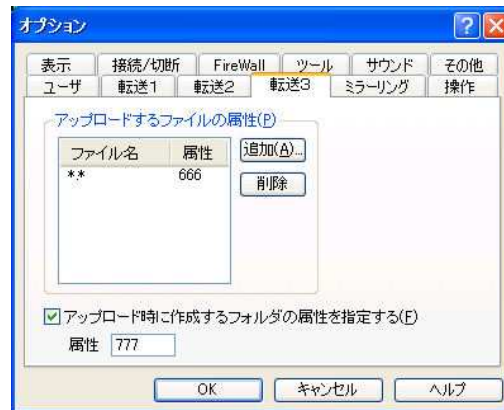
<http://URL/admin.php?cmd=sdconfig>

でサイトの設定変更をしてください。なれるまで一項目ずつ変更->確認
という作業をしてください。入力されている文字列のチェックをしていないため
文字を間違えると Sitedev+AT が動作しなくなることがあります。

もし、動作しなくなったら、FTP で sdconfig.ini.php を上書きしてください。
一回前のデータは sdconfig.bak.php に残されている可能性がありますので
一度リネームして試してみるのが良いでしょう。

推奨：

FFFTP の使用をお勧めいたします。
ファイル転送と同時にパーミッション
の設定がされるからです。
オプション->転送3（タブ）
でフォルダの属性を 777
ファイルの属性を *.* 666
にするだけです。



旧バージョンからアップグレード

（KJ 様の SiteDev2 はコード系が異なるため、SiteDev+AT にはアップグレードできません）
（KJ 様の SiteDev は、SiteDev+AT にはアップグレードできます。）

- 1.まずバックアップしてください。
- 2.このアーカイブを展開します。
- 3.sitedev.ini.php を書き直します

項目が増えていますので、注意して設定してください。

新 sitedev.ini.php を編集して、旧 sitedev.ini.php のデータを入れたほうが間違いにくいです。

- 4.スキンファイルを変更している場合は書き直しが必要です

1.4.6-5 は、スキンの構造が変わっていますので、注意が必要です。

- 5.xdata,plugin,lib,skin のフォルダーを F T P で上書き
- 6.ルートフォルダーの P H P ファイルを F T P で上書き
- 7.パーミッションの変更を行います

FFFTP を上記の設定にしていると、転送だけで OK です。

- 8.動作確認

たいてい OK だと思いますが、パーミッションの変更がうまくいっていないと
エラーが表示されます。

Admin で入ったときエラーが出る場合は、大抵ルートフォルダー内のファイルが
足りない場合が多いようです。

- 9.もし失敗していたら、

設定ファイル、パーミッションを確認してください。

最悪、バックアップから同じフォルダーを復元して、再度試してください

その他：

現在、実際に動作確認しているサーバーは

レンタルサーバーは

CORESERVER.JP コアサーバー、XREA+(PLUS) 、エックスサーバーです。

自宅の Linux サーバーも動作してます。

SiteDev+AT

独自/改造プラグインの一覧（抜けがある可能性大）

184stop.inc.php

表示管理用プラグイン

Usage: #184stop(ページ名[, (on | off)])

管理モードでのみ表示可能にするプラグイン

管理モードでないときはページ名のページに移動

ページ名が指定されていない場合またはそのページが存在しない場合は
トップページが表示される。

accordion.inc.php

縦メニュー表示プラグイン

#accordion(メニュー用のデータページ, mode)

メニュー用のデータページの設定例

|00| トップ | [[index]] |

|10| はじめに | [[はじめに]] |

|11| インストール | [[インストール]] |

|12| 初期設定 | [[setup]] |

モードは CSS の番号になる。

adiv.inc.php

SiteDev+AT (PukiWiki) ADD DIV プラグイン

#adiv()

#adiv(/) <</div>> に変換

#adiv(name) <<div class="name">>

#adiv(name,id) <<div id="name">>

pikiwiki での使用は XSS の脆弱性があり、危険です。

Sitedev+AT のみで使用してください。

article2.inc.php

PukiWiki BBS 風プラグイン

article.inc.php にホームページとメールを追加しただけです akko 04/08/24

SPAM 対策 07/06/10 akko 美麻 wiki の旧方式です

メール送信には対応（チェック）していません。akko

aspan.inc.php

SiteDev+AT (PukiWiki) ADD apan プラグイン

```
&aspan(class_data){文字列};
```

```
《span class="class_data"》文字列《/span》
```

pikiwiki での使用は XSS の脆弱性があり、危険です。

Sitedev+AT のみで使用してください。

chlogo.inc.php

SiteDev+AT 専用

現在のページの logo イメージを変更する。

```
&chlogo(logo の URL [,ジャンプ URL]);
```

```
#chlogo(logo の URL [,ジャンプ URL])
```

chrome.inc.php

横メニュープラグイン

```
#chrome(メニュー用のデータページ[,mode[,top]])
```

メニュー用のデータページの設定例

```
|00| トップ |[[index]]|
```

```
|10| はじめに |[[はじめに]]|
```

```
|11| インストール |[[インストール]]|
```

```
|12| 初期設定 |[[setup]]|
```

モードは CSS の番号になる。

top オプションで表示域の先頭に表示

chtitle2.inc.php

SiteDev+AT 専用

現在のページのタイトル文字列を変更する。

```
&chtitle2("表示文字列");
```

```
#chtitle2("表示文字列")
```

comment.inc.php

標準のコメントプラグインを同名で改造

SiteDev+AT 専用

SPAM 対策と 入力フィールド内でのプラグインの実行ができない設定を行っている。

これは、セキュリティ対策です。

dddv.inc.php

特殊メニュープラグイン

指定枠の中に指定 URL を表示します。

#dddv(データページ)

データページの書き方

|width|height|URL|

width と height は%又は px を必ずつけるURLは最初に表示するURL

width と height は省略すると 90%、400px に設定される。URL は省略できない。

|SiteDev+AT|http://www.a-kojima.net/set/|

|google|http://www.google.co.jp/|

|yahoo|http://www.yahoo.co.jp/|

ees.inc.php

メールアドレス隠蔽用プラグイン

&ees(mail_add[,disp]);

SiteDev+AT AKKO

メールアドレスを誤魔化して表示します。スパム業者対策

JAVA スクリプトで通常の MAILTO と同じ動作をするように仕込んであります

edit.inc.php

編集の時使用される Edit plugin の改造品です

for siteDev+AT

// add #nocount command akko

#nocount と書くと編集時の日付の変更が起きません（どうも現在は動作不良？）

// add last edit name akko

編集者の名前がコメントで自動挿入されます

flash.inc.php

flash plugin for pukiwiki の改造品

Author Nekyo.(http://nekyo.hp.infoseek.co.jp/)

arrange tamac (http://tamac.daa.jp/)

arrange jack (<http://f29.aaa.livedoor.jp/~morg/wiki/>)

1.4.4.27 2005/03/30

SiteDev+AT

フラッシュのファイル名が **http** で始まらない場合、**XDIR** を追加する。

flytxt.inc.php

SiteDev+AT 専用

タイトルの修飾用プラグイン

#flytxt(disptxt[,size])

disptxt 中で\$は改行になります。

size h1 のhに続く数字と同じ 標準は2です。

fmail.inc.php

メール送信フォームプラグイン

Usage: **#fmail**(設定ページ[,言語ページ])

設定ページはこのプラグインを置くページと同一ではない
必ず別のページを準備すること。

設定ページの記入方法の例

//先頭文字がコマンド文字以外は無視されます。EUC コードで記入すること

//文字列は必ず""で両側をはさむこと

//大文字のコマンドは必須項目として赤の"*"がつきます

//入力を伴わない大文字コマンドは小文字と同じです

//P,p は文字列の表示です

P,5,000000,"商品、御購入後の問い合わせ"

//A,a はメールの送付先と、送信者のアドレス、メールのタイトル、戻るための HP の URL

// 当面トップページに戻るようにする使用していない、将来的には指定ページ

//A コマンドの行は必須です。

//メールタイトルは未記入の場合"FR HP"と\$d[0]を結合したものとなる。

A,"kojima@a-kojima.net","web@a-kojima.net","mail TTL","http://www.a-kojima.net/set/"

//T,t は文字列の入力

//ここが先頭データなので、このデータがメールのタイトルに加算される

T,お名前 ,40

t,ふりがな,40

//M,m はメールアドレスの簡単なチェックを行います

M,メールアドレス,40

t,郵便番号,10

t,住所 ,60

t,住所 2,60

t,勤務先,60

t,電話番号,30

//S,s はラジオボタンで、タイトル、項目の順（先頭がデフォルト）

s,性別,男性,女性

//D,d 選択項目 タイトル、内容の順

d,年齢,20 歳以下,21-25,26-30,31-35,36-40,41-45,46-50,51-55,56-60,61 歳以上

P,4,red,"上記お客様の情報を弊社メールニュース等を使用することに関して"

S,データの使用,承諾します,承諾しません

T,問合せ機種名,40

//B,b は BOX タイプの文字入力

B,お問い合わせ事項,6,60

言語ページ例（翻訳はインターネットの翻訳サイトで行ったので信用できません）

mess1, mark is an indispensable input item.

mess2,Clear

mess3,Send

mess4,Transmission was completed.

error4, ERROR

error5,It is a transmitting error. Please ask an administrator.

error6,Please return with the a browser button .

error7, is not filled in.

error8, is not right.

error9, The input mistake(s) is found.

handline.inc.php

文字列修飾用プラグイン、CSS で設定するので、他のエフェクトも可能

参考として、マーカーとバックグラウンドに模様を入れる例を同梱

このプラグインだけでは、何も動作しません。

&handline(mode){文字列};

mode は CSS で設定します。

hr2.inc.php

ラインを引くプラグイン

for SiteDev Akko

#hr2(color[,size[,nn[,poj]])

color

size 太さ (ドット)

nn 横幅 (px %などを付けること)

poj 線の位置 rihgt ,left,center

html.inc.php

html を直接記入できるプラグイン

Sitedev+AT では特殊な場合以外使用しません。

iframe.inc.php

SiteDev+AT

iframe を実現するためのプラグイン

&iframe(dispatch_url [,size_x,size_y,align,scrolling,border,name]);

dispatch_url :表示 URL

size_x : 表示幅

size_y : 表示高さ

align : (left),right,top,middle,bottom

scrolling :(auto) ,yes, no

border :データ無しなら非表示なにかあれば表示

name :iframe を多数使用するときの識別 省略時 (iframe)

indata.inc.php

Sitedev+AT 専用

エラーページで使用する。

呼ばれているページ名を返します。

例: 指定された&indata();は存在しません

insert.inc.php

ページに文字列を追加するプラグイン。変更モードにする必要が無い。

Text inserting box plugin の改造品

for SiteDev+AT AKKO

admin モードの時しか使用できないようにした。

iwin.inc.php

SiteDev+AT AKKO

iframe に表示させるためのプラグイン

*Usage

`&iwin(disp_to,ttl,i_name)];`

iframe に表示させるためのプラグイン

disp_to : 表示させる URL 又はページ名

ttl : 表示文字列 省略時は disp_to が使われる

i_name : iframe を多数使用するときの識別 省略時 (iframe)

lapurl.inc.php

表示管理用プラグイン

Usage: #lapurl(表示 URL, ページタイトル)

表示 URL を、ページタイトルのページとして表示する。

アフィリエイト等で長い URL を書きたくない時に使用する。

SEO 的にはマイナスになるので注意が必要

lightbox.inc.php

イメージの表示専用

プラグインだけ設定しても動作しないので注意

CSS とイメージファイルが必要です

Usage

`&lightbox(disp_pic,disp_data[,title]);`

disp_pic: クリック後表示される画像

disp_data: リンクに使用する文字又は画像

title: タイトル文字列

ls2s.inc.php

ls2 の改造品

ls2s for siteDev+AT akko 040910

V0.5 西村さんの 提案 試作 5 号

URL に cmd.... を含めないようにした。

*プラグイン ls2s

配下のページの見出し(*,**,***)の一覧を表示する

siteDev 用に改造

1.XPAGE は 管理モードでないと表示しない

2.sub 追加

3.tt,t1,t2,t3 追加

4.d1,d2,d3 追加

***Usage**

#ls2s(パターン[,パラメータ])

***パラメータ**

-パターン(最初に指定)~

省略するときもカンマが必要

-sub~

/で区切られた最後のモジュールを表示

-title~

見出しの一覧を表示する

-tt

指定ページの初めに見つかった見出しを表示する。

-t1,t2,t3

指定ページの指定レベルの見出しを表示する。数字はアスタリスクの数

-dt1,dt2,dt3

指定ページの指定レベル以下の見出しを表示する。数字はアスタリスクの数

-include~

インクルードしているページの見出しを再帰的に列挙する

-link~

action プラグインを呼び出すリンクを表示

-reverse~

ページの並び順を反転し、降順にする

-compact~

見出しレベルを調整する

LS2S_LIST_COMPACT が TRUE の時は無効(変化しない)

memo2.inc.php

管理者用のメモ memo プラグインの改造品

管理者しか見ることができません。

Memo box plugin

memo2.inc.php for sitedev+AT

navi.inc.php

Navi plugin: Show DocBook-like navigation bar and contents

navi プラグインの改造品、フッター側の表示を簡単にするオプションをつけただけ
for SiteDev+AT ADD 's' mode akko

```
/*
* Usage:
* #navi(contents-page-name)  <<for ALL child pages>>
* #navi([contents-page-name][,reverse|,s])  <<for contents page>>
*
* Parameter:
* contents-page-name - Page name of home of the navigation (default:itself)
* reverse - Show contents revese
* s - light display mode
*
* Behaviour at contents page:
* Always show child-page list like 'ls' plugin
*
* Behaviour at child pages:
*
* The first plugin call - Show a navigation bar like a DocBook header
*
* Prev <<contents-page-name>> Next
* -----
*
* The second call - Show a navigation bar like a DocBook footer
*
* -----
* Prev Home Next
* <<pagename>> Up <<pagename>>
*
* if #navi(,s)
* -----
* Prev <<contents-page-name>> Next
*
* Page-construction example:
* foobar - Contents page, includes '#navi' or '#navi(foobar)'
* foobar/1 - One of child pages, includes one or two '#navi(foobar)'
* foobar/2 - One of child pages, includes one or two '#navi(foobar)'
```

nocount.inc.php

ダミーです。文字を消すだけ

edit.inc.php の改造品に対応しています。

編集しても日付を変更しないオプションです。

nomap.inc.php

for siteDev+AT

サイトマップに出力しないためのプラグイン

同時に検索ロボットにインデックスさせないようにヘッダーを追加する。

nofollow.inc.php の機能を含む

#nomap

norss.inc.php

何も表示しないダミープラグイン

r s s を発行しないためのダミー

標準で発行しない仕様に変更したため現在は無意味

null.inc.php

何も表示しないダミープラグイン

文字列が、オートリンクになってしまうのを防ぐために、リンクされて困る文字列の間に挿入します。

online.inc.php

Online plugin -- Just show the number 'users-on-line'

for SiteDev+AT 'nodisp' mode akko

メニューなどに挿入して、現在の **OnLine** 人数を表示します。

例：

現在 **&online()** 人の人がみています

Sitedev+AT では、結果を表示しないモード&online(nodisp); を追加しただけです。
このプラグインが動作していないと、管理画面での online 状況 (onlinelist) が表示されません。

owin.inc.php

指定ページを別の窓を開いて表示するリンクを作成します

W3C で認められていないフォーマットのコードを出力します。

jump_to にページ名が使えます

画像表示時点の alt 属性の指定

画像の場合で H T T P から始まらない時は XDIR を使用

*Usage

&owin(jump_to [,title[,altdata]]);

pagechanger.inc.php

日替わりページプラグイン

for SiteDev+AT AKKO

指定した時間や日付で設置したページを表示するか

他のページを表示する

imgchanger.inc.php(Copyright 2004 Nekyo)を改造しました

// 使用例

// #pagechanger(md,0101,ページ名,0501,*,0506,ページ名)

// 第 1 引数には表示条件を指定

// 第 2 引数からは、条件、画像のペアを入力

// ページ名を @ とすると設置したページとなる

// 上記の例だと 5 月 1 日から 5 日まで設置したページを表示

// それ以外はページ名のページへ移動

// #pagechanger(md,0506,ページ名)

// 上記の例だと 5 月 5 日まで設置したページを表示

// 5 月 6 日から指定したページへ移動

//管理者モードでは動作しません。

m 月。数字。先頭にゼロをつける。 01 から 12

d 日。二桁の数字 (先頭にゼロがつく場合も) 01 から 31

w 曜日。数値。 0 (日曜)から 6 (土曜)

z 年間の通算日。数字。 0 から 366

h 時。数字。12 時間単位。 01 から 12
H 時。数字。24 時間単位。 00 から 23
i 分。先頭にゼロをつける。 00 to 59
B Swatch Internet time 000 から 999

pcomment.inc.php

```
// pcomment plugin - Show/Insert comments into specified (another) page
//
// Usage: #pcomment([page][,max][,options])
//
// page -- An another page-name that holds comments
// (default:PLUGIN_PCOMMENT_PAGE)
// max -- Max number of recent comments to show
// (0:Show all, default:PLUGIN_PCOMMENT_NUM_COMMENTS)
//
// Options:
// above -- Comments are listed above the #pcomment (added by chronological order)
// below -- Comments are listed below the #pcomment (by reverse order)
// reply -- Show radio buttons allow to specify where to reply
// for SiteDev+AT AKKO
//
//SPAM 対策 07/06/10 akko 美麻 wiki の旧方式です
// コメント中で許可しない内容の正規表現 sitedev.ini.php で設定
//define('PLUGIN_NGREG','/《¥/a》|¥[¥/url¥]/i');
```

pgid.inc.php

```
// ページ ID プラグイン
// ページに固有の ID 番号を割り付け、http://www.a-kojima.net/set/1234.html のように
// 静的ページの風の短い URL でアクセス出来るようにするプラグイン
// sitedev の変更により本体からの参照もある。
// for SiteDev+AT AKKO
// 改造版 V1.4
// 1.2 追加したときの番号を修正
// 新ページ追加時の処理変更
// 1.3 mod_rewrite が使えない時の簡易ページ名変換対応
// sitedev.ini.php の書き換えテーブルを先に確認
// 1.4 管理テーブルに最終番号を追加 184END_POINT
//
```

```
//登録機能を本体に組み込んだ
// .htaccess に以下の記述を加える
// RewriteEngine on
//
// RewriteRule ^([0-9A-Za-z]+)¥.html$ index.php$1
//
// 'index.php'は、sitedev の絶対パス
// 文字列対応テスト版
// ページに固有の ID 番号を変更して、http://www.a-kojima.net/set/abcd.html のようにアクセス
```

ptrans.inc.php

ページ移動時の Transition を指定します。
面白いけど、IE6/IE7 でしか動作しない

*Usage

#ptrans([equiv[,Duration[,Transition]]])

equiv=は切り替え区分で、下記の範囲からイベントを指定します。デフォルトは PX

PE 又は page-enter (ページ表示開始時)

PX 又は page-exit (ページ表示終了時)

SE 又は site-enter (サイト表示開始時)

SX 又は site-exit (サイト表示終了時)

Duration=は効果の時間で、下記の範囲から秒数を指定します。デフォルトは 20

1 秒から 30 秒までの値を指定します。

Transition=は効果の種類で、下記の範囲から番号を指定します。デフォルトは 23 (ランダム)

0 (ボックスイン)

1 (ボックスアウト)

2 (サークルイン)

3 (サークルアウト)

4 (上へワイプ)

5 (下へワイプ)

6 (右へワイプ)

7 (左へワイプ)

8 (縦にブラインド)

9 (横にブラインド)

10 (横にチェッカー)

11 (下にチェッカー)

- 12 (ランダムディゾブル)
- 13 (左右から結合)
- 14 (左右に分割)
- 15 (上下から結合)
- 16 (上下に分割)
- 17 (左下ヘストリップ)
- 18 (左上ヘストリップ)
- 19 (右下ヘストリップ)
- 20 (右上ヘストリップ)
- 21 (水平ランダムバー)
- 22 (垂直ランダムバー)
- 23 (ランダム)

recent2.inc.php

recent.inc.php の改造品

- * PukiWiki 最新の件を表示するプラグイン
- * 2004.08.20: 184 ページ対応 akko 構造変更

refx.inc.php

ref.inc.php の改造品

XDIR 内の画像を表示するようにした。

```
// Image refernce Xtend plugin
// Include an attached image-file as an inline-image
// for SiteDev+AT AKKO
// XDIR フォルダアクセス専用
// BUG FIX てけてけ さん、朧 さん ありがとうございます。
```

&refx(ファイル名、フォルダ名、オプション...);

rename.inc.php

少し改造品

```
// Rename plugin: Rename page-name and related data
// Usage: http://path/admin.phpplugin=rename[&refer=page_name]
//for Sitedev +AT AKKO
//sitedev の admin なら
//パスワードを入力しないでリネームする
// akko for SiteDev+AT 05/06/02
```


rss.inc.php

RSS plugin: Publishing RSS of RecentChanges

Usage: plugin=rss[&ver=[0.91|1.0|2.0]] (Default: 1.0)

// NOTE for acronyms

// RSS 0.9, 1.0 : RSS means 'RDF Site Summary'

// RSS 0.91, 0.92 : RSS means 'Rich Site Summary'

// RSS 2.0 : RSS means 'Really Simple Syndication' (born from RSS 0.92)

siteDev+AT 用に改造 akko

ショートアドレス変換追加

#norss の追加 別途プラグインが必要

#rssd がないと RSS 出力されないように変更

IE7 のデフォルト対策で V1.0 をデフォルトに変更

rssd.inc.php

siteDev+AT 専用

// 実行時は何も表示しないプラグイン 管理者モードでは存在を表示する

// r s s を発行するためのダミー

// RSS 発行時に指定文字列を追加する

*Usage

#rssd(文字列)

sd2ko.inc.php

//ニコニコ動画リンク用プラグイン

// &sd2ko(nid,ttl);

// nid は sm1419895 など

sdaname.inc.php

aname プラグインの改造品

// aname plugin - Set an anchor «a name="key"» to link

// for sitedev+AT title 追加バージョン

// &sdanmae(id,title[,super][,full][,noid])

// title 中 の &null; 文字列削除

sdbgc.inc.php

sdbgc2.inc.php

sdbgc3.inc.php

sdbgc4.inc.php

snavi1.inc.php

//sitedev+AT V1.4.6-2 以降

//バックグラウンドカラーや背景画像の指定用

//未設定なら、CSS ファイルが使用される

現在テスト中

sdconfig.inc.php

// sakurai さんの config.inc.php を改造して

// SiteDev+AT 専用としました。

sdconfig.php を編集するプラグイン

調整中

http://URL/admin.phpcmd=sdconfig

sddescription.inc.php

*Usage

#sddescription('Sitedev+AT AKKO')

'<<meta name="description" content="\$.description.">>'

としてヘッダータグに書き込まれる。

この指定が無い場合は sitedev.ini.php のデータが使用される。

08/04/01 デフォルトは 設定無しに変更

sddm.inc.php

縦メニュー表示用プラグイン

// #sddm(メニュー用のデータページ,mode)

メニュー用ページの内容

// |00| トップ |[[index]]|

// |10| はじめに |[[はじめに]]|

// |11| インストール |[[インストール]]|

// |12| 初期設定 |[[setup]]|

// x0 の項目はタイトルのみ、URL を指定すると SUB メニューが使えない

```
//                      #でサブメニューモード
// x1 から x9 が実メニュー
```

mode で、表示色の変更が可能
sitedev+AT V1.4.6-2 での動作確認はしていません
sdini.inc.php

sitedev.ini.php 編集プラグイン
エディッタ形式で編集するプログラム

Usage: #sdini()
sdkeywords.inc.php

siteDev+AT 専用
*Usage
#sdkeywords("SiteDev,Sitedev+AT,AKKO")
'<<meta name="keywords" content=" ".\$keywords.">>'
としてヘッダータグに書き込まれる。
この指定が無い場合は `sitedev.ini.php` のデータが使用される。

sdlevel.inc.php

siteDev+AT 専用
// ページ閲覧レベルの設定プラグイン
// 明示的に閲覧者を設定できる。
*Usage
#sdlevel(level[,ttl[,URL]])

設定レベルと同じユーザーしか閲覧できない

閲覧できないときに飛ばされる URL を設定
認証時点のタイトル設定
sdlevelg.inc.php

siteDev+AT 専用
// ページ閲覧レベルの設定プラグイン
// 明示的に閲覧者を設定できる。
*Usage
#sdlevelg(level[,ttl[,URL]])

設定レベル以上のユーザーしか閲覧できない
閲覧できないときに飛ばされる URL を設定
認証時点のタイトル設定
sdlogview.inc.php

login log 表示プラグイン

```
-----  
Usage: #sdlogview  
-----
```

管理モードでのみ表示可能
log ファイルの閲覧と削除が可能

sdmenu.inc.php

//sitedev+AT 専用

// #sdmenu(ページ名)

メニューバーに設定するページ名を指定する。

sdmkmap.inc.php

サイトマップ作成プラグイン Sitedev+AT 専用

Usage: http://url/admin.phpcmd=sdmkmap

実行すると、pgidtable から実際に存在するページをページマップファイル
に出力します。

コマンドラインから実行

このプラグインは SiteDev+AT の admin 専用です。

pgid テーブルを持たない、旧バージョンの Sitedev+AT では動作しません。

ただし、#nomap が記入されているファイルは、pgidtable にあっても登録されません。

ファイルは、admin.php のあるフォルダーに作成されます

サイトマップファイル名は sitedevat.xms

サイトマップの登録は、各検索エンジンによって異なります。

robots.txt に

Sitemap: http://url/sitedevat.xms

と 1 行追加でも可能

自動でサイトマップは更新されませんので、適時コマンドを実行してください。

sdpm2.inc.php

日替わりページ作成プラグイン

for SiteDev+AT AKKO

指定した時間や日付でサンプルページを展開して
指定したページを新規に作成する。

rss 受信専用バージョン

サンプルページ内でインライン型プラグインで
置き換わってしまう&date;などを使用するときは
&%date;とする。

元にするページ内の

184incdata の文字列が置き換わり

新しいページが作成される。

*/

////////////////////////////////////

// 使用例

// #sdpm2(md,0101,サンプルページ名,製作ページ名, rss アドレス[,オプション])

// 第1引数には時間条件を指定

// 第2引数 実際の指定時間

// 第3引数 元にするページ名

// 第4引数 作成されるページ名

// 第5引数 RSS の URL

// 第6引数 オプション 現在無し

/*第一引数

m 月。数字。先頭にゼロをつける。 01 から 12

d 日。二桁の数字（先頭にゼロがつく場合も） 01 から 31

w 曜日。数値。 0 (日曜)から 6 (土曜)

z 年間の通算日。数字。 0 から 366

h 時。数字。12 時間単位。 01 から 12

H 時。数字。24 時間単位。 00 から 23

i 分。先頭にゼロをつける。 00 to 59

B Swatch Internet time 000 から 999

sdskin.inc.php

// for siteDev+AT 専用

*Usage

#sdskin(design.skin.html)

スキنفォルダの内の指定ファイルをスキンとして使用する。

sdsrss.inc.php

RSS を読みとって出力

// Show RSS of remote site plugin

sdtposition.inc.php

//sitedev+AT 専用

// #sdtposition(位置) left,right,center

テーブルの出力位置を指定する

1.4.6-2 以降可能

sdup.inc.php

SiteDev+AT 管理用ファイル管理プラグイン

Usage: #sdup(モード)

FTP を使用しないでファイルを UP ロードするためのプラグイン

sdv2b.inc.php

// youtube のリンク用

// for SiteDev Akko

// &sdv2b((yid[,xsiz[,ysiz]]);

// yid は value="http://www.youtube.com/v/sCKPIzb3ajA&rel=1" » の /v/(*)&rel の (*) 部分

sub.inc.php

下付き文字を表示

例 :

H&sub(2);O

sup.inc.php

上付き文字の表示

例 :

1 0 &sup(12);

tracker.inc.php

tracker の改造品

// for Sitedev+AT AKKO 入力部分変更 プラグインが動作しないように

tstbbox.inc.php

// Test box plugin

// sitedev+AT 専用

// JAVA 等をテストするためのプラグイン

// <<body>></body>> タグの中にデータが書き込まれます。

// 管理者モードでは MEMO と同じように入力できます。
// ユーザーモードではその内容がそのまま<</body>>のすぐ上に出力されます。
// もし、変なコードを入れても管理者モードになればすぐに
// 修正できるのが利点です。

tstbox.inc.php
tstbox2.inc.php
tstbox3.inc.php

sitedev+AT 専用
// Test box plugin
// HTML 等をテストするためのプラグイン
// 管理者モードでは MEMO と同じように入力できます。
// ユーザーモードではその内容がそのまま出力されます。
// もし、変なコードを入れても管理者モードになればすぐに
// 修正できるのが利点です
// tstbox2.inc.php、tstbox3.inc.php はメニューバー挿入用のものです。

tstcbox.inc.php

// Test box plugin
// CSS をテストするためのプラグイン
// ヘッダータグの中にデータが書き込まれます。
// 管理者モードでは MEMO と同じように入力できます。
// ユーザーモードではその内容がそのまま<<hed>>～<</hed>>の間に CSS として出力されます。
// もし、変なコードを入れても管理者モードになればすぐに
// 修正できるのが利点です。

tsthbox.inc.php

sitedev+AT 専用
// Test box plugin
// JAVA 等をテストするためのプラグイン
// ヘッダータグの中にデータが書き込まれます。
// 管理者モードでは MEMO と同じように入力できます。
// ユーザーモードではその内容がそのまま<<hed>>～<</hed>>の間に出力されます。
// もし、変なコードを入れても管理者モードになればすぐに

// 修正できるのが利点です。

uranai.inc.php

// for SiteDev+AT Akko

// #uranai

// PukiWiki では必要のないプラグインかも

// ある種のジョーク・プログラムです。 占いのページを作ってくれます

usr.inc.php

sitedev+AT 専用

// 認証しているユーザー名を表示します。

// 見えるのは本人だけです。

// 認証していないと何も表示されません。

// &usr(); ユーザー名表示

// &usr("Mr."); Mr.+ユーザー名

// &usr("Mr. ","様"); Mr.+ユーザー名+様

xfurl.inc.php

表示管理用プラグイン

Usage: #xfurl(表示 URL, ページタイトル)

ページタイトルのページに強制移動する

アフィリエイト等で長い URL を書きたくない時に使用する。

CEO 的にはマイナスになる可能性があるので注意が必要

一時的に使用されるページ名が表示 URL

qrcode.inc.php

このプラグインは QR 画像作成用プラグイン

<http://cafelounge.net/dev/?Plugin/qrcode>

を SiteDev+AT 用に改造したものです。

基本的な動作に関しては、原本と同様です。

Sitedev+AT のメニューバーに設置でカレントページの URL を挿入できるように修正

文字列に @@ と書くと、現在のページの URL が挿入されます

Sitedev+AT では、スキンの構造が違うため、pukiwiki 用の改造方法が使えないためです。

文字列中に [[ページ名]] と挿入すると そのページへの URL が作成されます。

ページ URL は、モードにあわせて PGID テーブルを使用した短縮系になります。

data フォルダー を SiteDev+AT xdata に変更しました。

また、SiteDev のスキンの関係で、

{ で囲う方法だと内部の文字列の変換が起こり使い勝手が悪いので

引数の変換が起こらないように、以下のように書式を変更しました。

*書式

```
&qrcode("バーコード化する文字列");
```

```
&qrcode("バーコード化する文字列",サイズ);
```

```
&qrcode("バーコード化する文字列",サイズ,訂正方法);
```

```
&qrcode("バーコード化する文字列",サイズ,訂正方法,バージョン);
```

```
&qrcode("バーコード化する文字列",サイズ,訂正方法,バージョン,分割数);
```

*引数

サイズ	バーコードの最小ピクセル	1
訂正方法	訂正コードのレベルです(N/M/H/Q)	M
バージョン	使用する QR コードのバージョン(1~10)	自動判別
分割数	分割バーコード数(2~16)	分割しない
文字列	バーコード化する文字列	(省略不可)

使い方 :

```
&qrcode("さあ [[質問のページ]] へ行きましょう",2);
```

QR コードは 「さあ <http://url> へ行きましょう」となり

アトリビュートは 「さあ 質問のページ へ行きましょう」となります。

```
&qrcode("ここは @@ です",2);
```

QR コードは 「ここは <http://url> です」となり

アトリビュートは 「ここは 現在のページ名 です」となります。

```
&qrcode("http://www.ibm.com へ行きましょう",2);
```




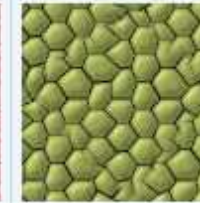
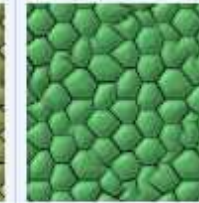


QR コードは 「<http://www.ibm.com> へ行きましょう」となり
アトリビュートは 「<http://www.ibm.com> へ行きましょう」となります。

`&qrcode("私は AKKO です",2);`

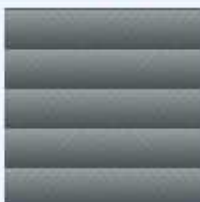
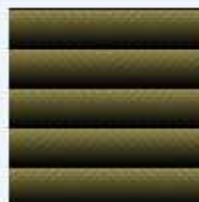


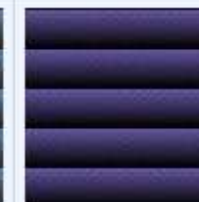

QR コードは 「私は AKKO です」となり
アトリビュートは 「私は AKKO です」となります。

付録：
添付の画像







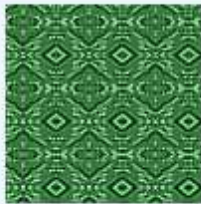


bk020.png	bk021.png	bk022.png	bk023.png	bk024.png
				
bk025.png	bk026.png	bk027.png	bk028.png	
				








bk020.png(は透過PNGでバックグラウンド色で変化させることができます

bk030.png	bk031.png	bk032.png	bk033.png	bk034.png
				
bk035.png				
				

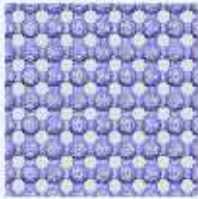









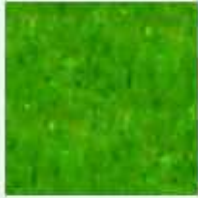







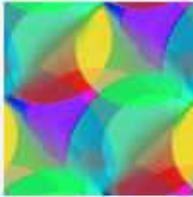

bk030.png(は透過PNGでバックグラウンド色で変化させることができます


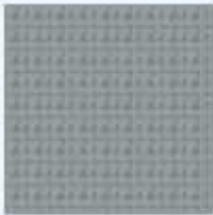
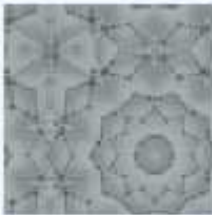



bk040.png	bk041.png	bk042.png	bk043.png	bk044.png
				
bk045.png	bk046.png			
				













bk040.pngは透過PNGでバックグラウンド色で変化させることができます













bk050.png	bk051.png	bk052.png	bk053.png	bk054.png
				
bk055.png	bk056.png			
				

bk050.pngは透過PNGでバックグラウンド色で変化させることができます

bk141.png	bk142.png	bk143.png	bk144.png	bk145.png
				
bk146.png	bk147.png	bk148.png	bk149.png	bk160.png
				
bk151.png	bk152.png	bk153.png	bk154.png	bk155.png
				
bk156.png	bk157.png	bk158.png	bk159.png	bk160.png
				

bk070.png	bk071.png	bk072.png	bk073.png	bk074.png
				
bk075.png	bk076.png	bk077.png	bk078.png	bk079.png
				
bk080.png	bk081.png	bk082.png	bk083.png	
				

c01.png	c02.png	c03.png	c04.png	c05.png	c06.png
					
c07.png	c08.png	c09.png	c10.png	c11.png	c12.png
					

d01.png	d02.png	d03.png	d04.png	d05.png	d06.png
					
d07.png	d08.png	d09.png	d10.png	d11.png	d12.png
					

先頭ブロック用

ph016.png



ph042.png



ph109.png



ph130.png



ph131.png



ph132.png



WindowsXP に入っていた画像です。自己責任で使用してください。

Waterlilies.jpg



winter.jpg



sunset.jpg



Bluehills.jpg



今後の予定など

pukiwiki に 上乗せする形で始めた Sitedev+AT ですが
根本的に pukiwiki の全て機能は必要ないようなのです。

そこで、使っていない pukiwiki の機能を削除して少し軽量化してみたいと
思っております。

必要な機能は追加して行くのは従来どうりです。

要望はいつでも受け付けます。ただ、時間の問題と私の力量の問題で実現できない
こともあります。

より良い環境をめざして、ご協力をおねがいたします。

AKKO